

# 情熱

J R 東 労 組 大 宮 地 本 青 年 部  
発 行 責 任 者 畠 山 豪 部  
編 集 責 任 者 教 宣 部

No.011 2022年11月15日

## 申6号「年末手当等に関する申し入れ」第3回交渉



こんなに低いのかと驚いた。会社は社員の方々に感謝をしていると言っているが、それが嘘なんだと今回ではっきり理解した。確かにコロナ前より売り上げは上がっていないが、今年は社員の頑張りなどで黒字になった。その分の頑張りを評価して欲しい。自職場ではイベント開催などを行い、収益向上に向け、努力してきた。担当は、自分の業務以外に仕事を行い、疲弊しながらもなんとか成功に導いてきた。また最近では夜中作業で修繕を若手中心に努力している。社員に何も報いていない会社が、社員・家族の幸福な家庭を実現するなど2度と言って欲しくない。黒字になったのに、こんなに低いのかと愕然。役員報酬は満額貰っていて、社員は低額で抑えられる。いつもいつも出さない理由ばかりでいざ口を開けば、福利厚生とか、モチベーションとかやりがいとかばっかりで、福利厚生に関しては良くなるどころか、社宅の廃止を初めとして改悪ばかり。賃金を初めとして、この会社は働き方ばかり変えて、社員の生活は何も考えていないのだと実感した。生活が充実して仕事に対するモチベーションが上がっていく。この現実を会社は受け止めるべき。本当にかっかりした。出来ることならば転職も視野に入れて中小企業に行った方が充実するんじゃないかと思っている。黒字に転換したのにコレではガッカリ。社員の働きに対して何も考えていないと感じる。会社はどんな状況でも手当を出そうしていないことに怒りを感じる。働くだけ働かせて搾取をしようとしていることは見え見え。この会社の姿勢は本当に許せない。とんでもねえ…2.4とか、信じられない額、頑張ってきた社員舐めてる。先行き不透明なのは、会社について来てくれる社員がどれだけいるかなんじゃないのか?とってしまう。働かせといて、これには呆れた。とにかくひどい。頑張りの評価は、+2万。国の支援の方がまだマシだ。夏より冬のボーナスの方が普通は高くなるからその点は納得だけど、増収増益なのに2.4+2万円は少ない。手当が出るだけありがたいが、これでもっと節約しないといけなくなりこの先が心配。どれくらいの黒字が出れば、手当がどれくらいもらえるか具体的な数字が出ればもう少し向上心を持って働けるのかなと思う。もうこの会社に夢も希望も持てない。会社回答の「覚悟をもっての最大限の回答」とあるが、会社の「覚悟」は一切見えない。また、優秀な若手が流出している現状でこの回答でまた拍車がかかりそうで、将来的に会社の存続も大丈夫なの?とも思う。普段の乗務、休勤や施策をやって多少は会社にも貢献してるつもりだが、やってもやらなくても変わらないのでモチベーションも上がらない。正直言えばもっと欲しい。乗務手当もあるから生活は大丈夫だが子供が出来たり、非現業になったりしたら不安。ただでさえ基本給が低いと感じているので手当は重要。役員報酬の返上も止めて、収入改善だとしてるのに、人件費だけ下げて何が覚悟持った回答だ。有利子負債の件なんか特に都合の悪い時は「関係ない」良い時は「懸念材料」だの苦しすぎるだろ。ここまで低いとは思っていなかった。+2万円が会社の発展への期待というのならば少ないと思う。若手でも転職を考えている人もいるようだ。「答えになっていない答え」しか返ってきてないように感じる。「モチベーションの最たるが賃金」であると思うし、労使で確認しているのであれば回答書で「〇〇に思いを馳せている」と言うことではなく形にしる!社友会がお礼?あいつらは狂ってる。年末手当に関してはほんとふざけてる。東海より下げてくるとは思わなかった。



## 青年部員・若手未加入者から怒りの声続出! その③へ